

2020安全・インテグリティ推進講習会

コーチング部門からの連絡事項

- ・資格の義務化について
- ・ブラッシュアップについて
- ・資格の管理について

日本ラグビー協会
コーチング部門



資格の義務化について

2019年度の資格改定時に資格保有の義務化についても変更をしています。再度、確認をお願い致します。

全カテゴリー共通項目

継続

登録チームの指導者資格保有の義務

加盟チームは、JRFU指導者資格(スタートコーチ資格以上)を有する指導者を監督またはコーチとして配置しなければならない。



小学生・中学生カテゴリー

改定時に追加

日本協会、支部協会及び都道府県協会主催の小学生及び中学生を対象とした年齢別チームを編成し実施する大会

スタートコーチ以上の指導者を各年代のチームに少なくとも1名は配置する

※2020年度は日本協会主催試合で資格照会を実施予定(小学生部門で調整)

改定時に追加

日本協会主催の選抜チームによる全国大会
(全国ジュニア・ラグビーフットボール大会の都道府県選抜チームを想定)

B級コーチ資格以上の指導者をチームに少なくとも1名は配置する
※資格照会は大会運営者(中学生部門)の管理のもと行われる



高校生・大学カテゴリー

継続

国民スポーツ大会(旧国民体育大会)

A級コーチ資格以上の監督を配置する
※(公財)日本スポーツ協会規定に則る

改定時に追加

全国大学選手権

A級コーチ資格以上の指導者をチームに少なくとも1名は配置する
※資格の照会等は大会運営者の管理のもと行われる
※2022年度より実施



資格の義務化について

社会人カテゴリー

※社会人カテゴリーについては組織変更により、今後、変更の可能性あり

継続

国民スポーツ大会(旧国民体育大会)
A級コーチ資格以上の監督を配置する
※(公財)日本スポーツ協会規定に則る。

改定時に追加

トップチャレンジリーグ

A級コーチ資格以上の指導者をチームに少なくとも1名は配置する
※資格照会等は大会運営者の管理のもと行われる
※2022年度より実施

改定時に表現を変更

トップリーグ

- ・監督またはヘッドコーチはS級コーチもしくは同等の資格(海外の指導者資格)を有する指導者を配置する
- ・A級コーチ資格もしくは同等の資格(海外の指導者資格)を有する指導者をチームに少なくとも1名は配置する

※資格照会等は大会運営者の管理のもと行われる



ブラッシュアップについて

スタートコーチおよびC級コーチ(4年間に1回)

都道府県主催集合研修会、オンラインブラッシュアップ、安全・インテグリティ推進講習会のいずれかに参加することで資格更新が可能
 ※上位資格の取得でも更新可能



オンラインブラッシュアップの受講を希望される方

2019年度の資格制度改定について (コーチの方は必ずお読みください)

2019年4月よりJRFU指導者資格制度が変更となりました。これまで資格を取得された方は新しい資格へ移行されますので、各自でマイ資格管理記載情報をご確認ください。

- > 全国の指導者の皆様へ
- > コーチングツールボックス
- > 安全対策
- > **オンラインブラッシュアップ**
- > コーチカンファレンス
- > 都道府県協会関係者ページ
- > 都道府県協会コーチ委員会関係者専用ページ



コーチネットの「オンラインブラッシュアップ」からお進みください。

トピックニュース(B級, A級, S級情報, その他)

- Asia-Pacific Conference of Performance Analysis of Sports 2019 (スタートコーチ/C級/B級/A級のブラッシュアップ認定対象研修会) : 開催日2019年10月15日 >> 続きを読む
- Rugnet 「フランスラグビーから学ぶ若手育成の哲学」参加者募集 2019年10月10日 >> 続きを読む
- 2019年度JRFU B級コーチ (関西会場/大阪/9月14日～16日) 実施報告 >> 続きを読む
- 2019年度スタートコーチ講習会開催予定について >> 続きを読む



B級コーチ/A級コーチ（4年間に1回）

JSPO集合研修会、JRFU研修会（コーチカンファレンス等）、認定学会のいずれかに参加することで資格更新が可能 ※上位資格の取得でも可能

S級コーチ（1年間に1回）

JRFUコーチカンファレンスへの参加で資格更新が可能（3支部協会で開催）

研修会の情報は随時、コーチネットに掲載されます。

資格の管理方法

2019年度より資格更新の連絡はメールとなっております。
 マイ資格情報よりご自身で資格情報の確認および管理ができます。
 登録情報の更新など管理をお願い致します。

またメールが届かない可能性もありますので、ご自身でも定期的に有効期限の確認をお願い致します。



コーチネットの「マイ資格情報」こちらからお進みください。



最後に……

日本代表の活躍により、日本ラグビーは世間から注目され、ラグビーの興味関心を持つ方も増えています。

このブームを一過性で終わらせないためには現場での指導の質を高めることが重要です。

指導者に求められる役割やアプローチは時代によって変化します。まずは指導者が学び続けましょう。

指導者資格の詳細はコーチネットでご確認ください。

